



広報 あくな

第359号

世帯数と人口		(11月1日現在)
世帯数	9,236	(+8)
人口	30,670	(+13)
男	14,274	(+10)
女	16,396	(+3)
()内は前月比		

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
 昭和51年12月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円



山に夢を植えて35年

田代下 田原直治さん (63歳)

つと植林に努め、現在では杉・ひのきを主体に、約十三分の山林をもつ優秀な林業経営者です。「農林業は、適地適作が大切。山に恵まれた田代の地形を生かすには、林業が一番」と、早くから山に目を向け、十一分の山林に、毎年、計画的に杉・ひのきを植林。田原さんの地道な努力が認められて、昭和五十年度県林業祭の林業経営の部で優秀賞を受賞。「私の植林は、山に夢を植えるようなものです」と、枝打ちをする田原さんの言葉が印象的です。

農業と林業の複合経営で生きる田原直治さんは「私は自営業者。原給もなければ退職金もない。得るに備えて造林を始めよう」と決意して以来、三十五年、急傾斜の雑木林を切り開き、毎年、こつこ

昭和51年

12月号

郷土に生きる

地域に青少年の非行化防止体制を

高校生の指導体制確立を

在学生の健全な育成が課題

在学青少年の非行化を防止し、健全な青少年の育成を課題に、第四回阿久根市PTA研究集会在、十一月十三日(土)市民会館で開かれました。これは、年々増加する青少年犯罪に对付して、子供会・部落会などの活動外にある高校生の指導体制を、地域に確立していくことを大きなねらいに開かれたもので、集会では、事例発表や分科会を中心に、熱心な討論が行われました。

PTA研究集会で提案

このPTA研究集会には、PTA役員・民生委員ら約三百人が出席。市PTA連絡協議会の問題となった高校生などの非行化防止を中心に、青少年の健全育成について、熱心な討論が行われました。職中PTA会長の丸山栄造さんは、事例発表のなかで、高校生を含めた在学青少年育成連絡会を設立していること、①各種の団体が連携を図り、一貫性のある対策が必要②学校だけでなく、家庭や地域

社会による町ぐるみの育成指導が必要③各地域に在学青少年育成連絡会を設置し、高校生を含めた青少年の育成を図ろうと、深刻化する青少年問題の対応策を発表しました。午後からは「青少年の健全育成をめざしPTAは今何をなすべきか」を研究テーマに分科会で活発な討論が行われました。

各分科会では①現在の子供は、高い生活水準など恵まれた社会環境のなかで育ち、欲望を自制できない子供が多い②親自身も、子供に対する姿勢が甘く、案外、子供のことを知らない③地域で、高校

生の指導体制が確立されていないなどの課題点を指摘しました。

これらの改善策として①手伝いをさせるなど、子供に活動の場を与える②親も子供に対するあり方を反省する③子供の異性問題は、親の立場からでなく、友達という立場で聞いてやる④高校生は小中学生を指導する立場にある。高校生によるジュニアリーダー協議会を各部落につくり、子供会を指導させることが、高校生の非行化防止にもつながる一などを集約。特に、現在の子供会活動から遊離されている高校生の指導体制を地域ごと強化していくことが、各分科会の焦点となりました。

青少年の不良行為による補導状況

年度別	行為別	補導状況																	
		計	その他	夜遊	不健全な交友	感傷的交友	不良交友	喫煙	飲酒	不純交遊	婦女いたずら	金銭らん費	物品持出し	怠業	怠学	家出	けんか	乱暴	凶器けい帯
46		242	36	85	19	4	40	29	3	1	1			22	1	1	1		
47		161	20	38	2	4	47	17	5	1	8	1	18						
48		90	4	19			24	12	2		2		5	3	2	2	5		
49		145	18	65	10	2	29	10	4				3				1		
50		137	27	50	6	1	18	17	3				6	1	2				

この集会で集約された問題点を中心に、家庭・学校・地域社会が具体的にどのように実践していくかが、今後の課題だと言います。

中流家庭に多い非行少年

阿久根警察署が発表した昭和五十年の犯罪白書によると、同管内の少年犯罪は六十一件で、全犯罪の四六割を占め、前年に比較し件数で十七件、人員で十五人増加し

ています。少年犯罪の九三割が窃盗で、家庭環境は、ほとんどが中流で、両親とも健全な家庭です。また、刑法に触れない不良行為で補導された少年は、別表のとおり

政府が発表した五十一年版青少年白書でも、恵まれた世代に成長した現在の青少年は①自由時間の拡大②早熟化の傾向③少年犯罪の増加と、低年齢化を招いていると述べています。

各家庭では、子供の生活態度に十分注意すると共に、地域でも青少年の非行化を防止するために、地域ぐるみの指導体制を強め、家庭・学校・社会の三者が連携を図り、町から村から非行少年を出さないようにしたいものです。



子供の非行化防止策を論議する集会

北海道から歯科医

脇本に浮地歯科診療所開業

脇本診療所の医師として、地区民に敬愛されてきた野田敬直先生が、四十九年十二月死去以来、閉鎖になっていた脇本診療所で、十一月二十二日から浮地歯科診療所が開業し、「歯科診療所が近くになり便利になった」と、地区民に喜ばれています。

同診療所を開業されたのは、北海道苫小牧市で歯科医院を開業されていた東京出身の浮地敏夫先生（45歳）です。

病弱な子供をもつ浮地先生は、「苫小牧は寒いし、製紙工場の進出など、工業開発の影響もあって子供の病気にも良くないのではないか」と、公害のない温暖な地域に移転する決意をされていたところ、本市から歯科医招へいの要請を受け、脇本診療所跡で開業することになったものです。

野田先生の死去以来、市では、「脇本地区に歯科医を」という地元民の強い要望を受けて、県や国保連合会などに、再三働き掛けると共に、台湾の可達治歯科医などとも、数回の交渉を重ねてきました。が、出国許可などの関係で、難航していたものです。



治療に張り切る浮地歯科医

浮地歯科診療所の開業を喜ぶ地区民は、十一月二十日（土）三笠中体育館で祝賀会を開き、席上、浮地敏夫先生は「気候に恵まれ人情味あふれる阿久根の地で、開業できてうれしい。これから地区民に親しまれる良識ある歯科医として、地区住民の健康保持のため努力したい」と決意を述べ、祝賀会に参列した約二百人の地元民の拍



市に80万円を寄付

黒崎前教育長 青少年に役立つ本等をと

阿久根市教育委員会教育長として、健全な教育行政の推進に貢献されてきた黒崎前教育長は「教育長の大役を果たせたのは、皆さんのお陰です。次代を担う青少年のために役立つ本と、教育委員会事務局に乾式複写機を買ってください」と、このほど坂元市長を訪ね、市に八十万円を寄贈されました。

市では、黒崎前教育長の幅広い善意を快く受け、市立図書館に五十万円分の本と、教育委員会事務局にコピースターを購入することになっています。

黒崎前教育長は、昭和三十六年七月、奈良県大和高田市の教育長から本市の教育長に就任され、その間、市内の小中学校の校舍改築、体育館・水泳プール施設の新設・総合グラウンド建設など、健全な教育環境づくりに多大な功績を残されました。

浮地歯科診療所の開業によって脇本地区に、約五年ぶりに歯科医の手を受けられました。

八千円で祭壇を貸与

申し込みは社会福祉協議会へ

市社会福祉協議会では、葬祭用の祭壇を安く貸し付け、不幸があった家族から「立派な葬儀ができた」と喜ばれています。

「葬儀は人間がこの世を去る最後の儀式。厳粛で立派な葬儀をしていただく」と、同協議会が昭和四十八年四月から始めているもので、年間約九十件の貸し付けを行っています。

協議会が行い、祭壇の運搬から後片付け、取りはずしなどの仕事は、すべて民間業者に委託されています。

あなたのご家族や親類などに、万一、不幸があった場合は、速座なく同協議会の祭壇をご利用ください。

なお、手続きは、次のようになります。

この祭壇利用の受付は、同協

申し込み方法

市社会福祉協議会（市役所・福祉事務所内）で手続きをし、祭壇利用依頼書を持って、小園公善社（本町）に提出するだけです。手続きには、印鑑はいりません。

ただし、日曜日・祭日の場合は市役所の日直職員に申し出て、祭壇利用依頼書を持って、小園公善社に提出してください。

特別の事情で、市社会福祉協議会で直接手続きできない場合は、電話でも受付けています。

祭壇貸与期間 三日間

祭壇の使用料 八千円 ただし祭壇だけの使用料となっていますので、棺・葬儀用供花・霊きょう車などの使用料等は含まれていません。祭壇の使用料は、申込みをされるときでも、葬式後でもよいことになっています。

市営住宅を一部模様替え

今後とも計画的に改修

市営住宅を模様替えし、入居者の住みやすい住宅にしようとする。市では、市営住宅修繕年次計画をたて、計画的な修繕を行って



ガラス戸をサッシに取替え

ほど一部市営住宅の補修を終り、入居者に喜ばれています。同計画によって改修となった住宅は、出塩迫と間処の鉄筋コンクリート造二階建て計十七戸の一部ガラス戸を、サッシに取

替えたのははじめ、寺山・福見ヶ丘・牛見頭・奈石・出塩迫・高松などの各市営住宅四十戸の流し台を、ステンレス流し台に取替え

買い物は産業祭で

成人式は一月三日

農産物や市内の商工業製品を展示・即売する産業祭が、十二月十八日(土)正午から午後四時までと、十九日(日)午前九時から午後三時まで開催されます。当日は、野菜・果実・商工業産物・工芸品・林産品・花類などが即売されますので、年末年始に備え、お買求めください

昭和五十二年の成人式は、昭和三十一年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生まれた人を対象に、一月三日午前十時から、市民会館ホールで開催されます。対象者は、当日受け付けも行いますので、一人残れなく出席してください。なお記念写真代など二千二百円が必要です

工事を行っています。

特に本年度は、台風9号・17号と、相次ぐ台風災害によって、屋根かわらや外壁など、早急な市営住宅の補修を必要とするものが多く、当初計画していた修繕費約八百万円に、二百五十万円余りを追加し、約千五十万円の補修工事を

行う予定にしています。しかし、台風による被害が意外に大きく、このため本年度は八十戸の流し台を取替える予定にしていたましたが、四十戸の取替えに変更せざるを得なくなりました。さきほど市では、本年八月分

ら市営住宅の使用料を、十五年ぶりに改定しました。

これは、昭和三十六年に改定された従来の家賃では、市営住宅の維持費が足りなくなることと「少しでも、明るく住みよい住宅を提供しよう」という積極的な住宅政策に切り換えたためです。

この方針に基づき市では、事務的経費を節約し、修繕費の増大を限りながら、サッシやステンレス流し台への取替え、便槽改良・白あり取替など、時代に即応した市営住宅になるよう、積極的な改修を進めていく考えです。

福祉手当5千円を支給

日常生活で、

常時、ほかの人の介護を必要とする重度の心身障害者に、昨年十月から在宅重度障害者福祉手当が支給されています。この福祉手当は、身体障害者療養施設や老人ホームなど、他の社会福祉施設に収容されていない人を対象に、その障害のために生じる

現在、本市では、三百十九人の方が、この福祉手当を受給されています。障害福祉年金を受給されている約五百人の方は、おおむねこの在宅重度障害者福祉手当を受給できると思いますので、手続きをされていない方は、今すぐ市福祉事務所申請してください。なお、次の要件を満たしている方は、在宅重度障害者福祉手当を受給できると思いますので、最寄りの民生委員か市福祉事務所にお問い合わせください。

るいろいろな負担の一助として、月額五千円を、年三回に分けて五月・九月・一月に支給しています

▽日常生活で、常時、ほかの人の介護を必要とする心身障害者
▽福祉施設に収容されていない人
▽障害年金(障害福祉年金は含まない)・傷疾年金など、他の制度による年金を受けていない人
▽日本国民であること。

おめでた

- | | | |
|--------|---------|----|
| 出生児 | 保護者 | 区名 |
| 大下 本見子 | 義男(内田) | |
| 寺地 理恵 | 兼男(尻無中) | |
| 寺地 直樹 | 健造(尻無下) | |
| 牛之濱 健司 | 安一(牛之浜) | |
| 富水 美千代 | 伸一(馬場) | |
| 金山 智美 | 清文(鷺) | |
| 飛松 美穂 | 積穂(大丸) | |
| 波留 秀昭 | 秀夫(波留) | |
| 木下 真裕子 | 之芳(高松) | |
| 中野 雅之 | 英敏(中屋敷) | |
| 新町 貴久 | 真一郎(鷺) | |
| 法福 宏美 | 宏幸(新町) | |
| 小川 美穂 | 利治(高之口) | |
| 八木 寛志 | 成香(大尾) | |
| 佐々木 友愛 | 幸治(高松) | |
| 前田 政志 | 勲(弓木野) | |
| 山筋 好子 | 忠(高松) | |
| 寺地 智子 | 賢明(鷺) | |
| 川辺 加代子 | 好弘(大湖川) | |
| 外戸口 享 | 正一(小瀬) | |
| 池田 竜二 | 大東男(古里) | |
- の手続きは来月十三日まで
郵便局では、四十九年九月二十三日以前にお預けになった定期貯金の利息が有利になる●の手続きを取り換えています。
- 手続きは、定期貯金証書を郵便局の窓口へ提出するだけです。この手続きの受け付けは、来月十三日までとなっていますので、●の手続きをされていない方は、早目に手続きを行ってください。

贈答品など半額で処分

生活学校が不用品を即売



売上げ上々の不用品即売会

資源を大切にす運動を進めて

いる市生活学校では、十一月三日 対応して日常生活を見直し、消費市民会館前広場で、不用品即売会を実施し、文化祭に駆け付けた主婦らの足を引止めていました。

この即売会は、諸物価の上昇に生活安定の一助として、同学校が婦人会と生活改善グループに働きかけ、初めて開催したものです。

出品された不用品は、湯飲み・カップ・小皿セット・ふろしき・コップ・タオルセットなどの贈答品約三百点。いずれも、歳暮・中元見舞返しなどに贈られた新品同様品の贈答品が、市価の半額とあって売り上げは上々で、全商品とも売り切れてしまうほど盛況でした。

特に、みかん・柿は、出品と同時に売り切れ、売り手の生活学校生が戸惑う有様。つばや掛軸などの骨とう品は、中高年層の男性に好評のようでした。

戸籍法改正で閲覧が禁止に

謄抄本発行も制約される

戸籍法が改正され、十二月一日から戸(除)謄抄本の交付に

勲五等双光旭日章

段 堀山正吉さん(71歳)



昭和十七年四月町議會議員として当選以来四十六年四月まで、連続七期二十九年という長い間、住民の福祉向上のため地方自治行政に尽力されました。その間、議会では農政、建設各常任委員長として、農業振興と建設行政の推進に努力され、農林業振興と建設行政の推進に努力されると共に、市畜産農業協同組合長・農業委員・森林組合理事などを歴任され、地域産業の発展に貢献されました。(本之牟礼出身)

勲六等瑞宝章

本町 上藤義美さん(60歳)



昭和八年一月阿久根町消防組に奉職されて以来、四十九年三月まで、三十五年間にわたり、消防団幹部として

昭和51年秋の叙勲

市民の生命財産を保護し、公共の福祉増進のために尽力されてきました。消防団では、市消防団本部分団分団団長をはじめ阿久根町消防団部長として、消防行政に貢献され、これまでも消防庁長官永年勤続功労章・県消防協会永年勤続章などを受賞されています。

- おくやみ
- 上座 ナツ 84 (黒之上) 仲五郎
 - 加世堂 塊 76 (黒之旗) キヲ
 - 釜 周兵衛 86 (吉 里) 登
 - 野崎 肇 86 (協馬場) テル
 - 牟田 オトキ 64 (折口東) 勇之助
 - 小原 新蔵 76 (永田上) クメ
 - 海平 直衛 59 (段) コシ
 - 桑原 秀和 46 (大川島) 秀雄
 - 中野 嘉平 83 (仲仁田) セムマツ
 - 松永 コフマツ 87 (牛之浜) 数丸
 - 松永 助次郎 72 (牛之浜) ミドリ
 - 塩園 武雄 69 (大丸) 黒水肇吉
 - 牛之浜精次 72 (牛之浜) コエノ
 - 前田 アヤノ 84 (本町) 白坂日本
 - 松下 クラ 85 (大尾) 興タキノ
 - 峯 近蔵 63 (上 野) テル
 - 築瀬 清晴 73 (米 次) チカノ

大幅な制限が加えられたのをはじめ、戸(除)籍の閲覧制度が廃止されることになりました。

今回の改正は、プライバシーを保護し、不正事犯を防止するため改正されたもので、戸籍簿と除籍簿の閲覧は、全面的に禁止されることになりました。

また、戸(除)籍謄抄本の発行は、本人またはその配偶者、直系尊(卑)属及び官公署など職務上必要とする場合などを除き、具体的に使用理由を明示しなければならぬことになりました。なお本人または配偶者、直系尊(卑)属の請求にも、本人かどうかなど、続柄を確かめることになりました。

また、被保険者・住所・世帯・世帯主などに変更があった場合や転出・転入のとき、社会保険等の資格を取得したり喪失したときは十四日以内に届出てください。治療中の方は、すぐ病院等に届出ることになっています。

ひろば

この欄は市民のみなさんのページです。話題や市政に対する意見などがありましたら市総務課秘書広報係までお知らせください。

一般は三笠OBが優勝

市内一周駅伝大会



ゴールを目指し1区をスタート

健脚を誇る第二十五回市内一周駅伝大会は、十一月二十八日に行われ、市内の青年団・職場・一般など三十二チームが参加し、八区間で熱戦を展開しました。

午前十時、橋本山仁田を一齐にスタートし、鶴川内陸友Aの山崎選手がトップでバトンタッチ。その後、三笠OBが激しく追い上げ三区の松下選手が首位を奪取。三笠OBは、五個の区間賞で独走体制に入り、二十六分を一時二十分二十七秒の好記録で、大川中運動場にゴールインしました。

青年団は、一区で西目Bの東園

選手がトップでバトンタッチしたものの、五個の区間賞を獲得した西目Aチームが優勝。職場チームでは、粒ぞろいの選手を持つゼンチクが、終始、他をリードし、圧倒的な強さをみせました。

なお、一般・青年団・職場の上位入賞チームは次のとおりです。
【一般】①三笠OB 一時間二十一分二十七秒②多田スポーツA③阿久根農高

【青年団】①西目A 一時間二十四分五十七秒②三笠A③折多

【職場】①ゼンチク 一時間二十八分十一秒②阿久根農協③細井製作

1日消防署長に岩田さん

秋の火災予防週間に備え消防署では、ライオンズクラブ会長の岩田一郎さんを、1日消防署長に任命し、防火思想の普及啓蒙を行いました。岩田1日消防署長は、消防正服に身を固め、危険物取扱事業所の予防査察や実践演習を指揮されました。



青果用文旦の出荷始まる

昭和五十年年度の農業構造改善事業として、山下麦地田に建設された文旦選果場が、今年から操業し東京・大阪方面に出荷を始めています。ことしは例年よりも着色が早く、十知入りの文旦が、一日約千三百ケース出荷されています。これから最盛期を迎える一月頃は、北海道を除く各地に、阿久根文旦が出回るようになります。



在宅医さん

十二月十九日

阿久根内科 ②0578 (新町)

喜多医院 ②0038 (大丸)

平 医院 ②2626 (古里)

十二月二十六日

上園医院 ③0798 (本町)

内山病院 ②0018 (高松)

黒木医院 ③0200 (下村)

十二月二十九日

北国医院 ②0016 (本町)

田中外科 ③0553 (大丸)

石原医院 ③0045 (橋之東)

十二月三十日

堀切医院 ②0263 (高松)

中村病院 ②0015 (大丸)

濱之上医院 ②2600 (盛馬場)

十二月三十一日

山田病院 ③0836 (本町)

喜多医院 ②0038 (大丸)

平 医院 ③2626 (古里)

一月一日

阿久根内科 ②0578 (新町)

内山病院 ②0018 (高松)

黒木医院 ③0200 (下村)

一月二日

上園医院 ③0798 (本町)

田中外科 ③0553 (大丸)

石原医院 ③0045 (橋之東)

一月三日

北国医院 ②0016 (本町)

中村病院 ②0015 (大丸)

濱之上医院 ②2600 (盛馬場)

一月九日

冠婚葬祭の簡素化を



西日校区婦人会長
馬見塚節江さん

冠婚葬祭の簡素化が叫ばれて数年。だれもが、その必要性を認めながら、現実には、なかなか実現されていない実態です。

この運動は、私たちの日常生活を見直し、生活の簡素化を図る運動の一環として、本市では新生活運動世帯協議会を中心に展開されています。そのなかで、具体的運動の目標として、結婚披露宴の簡素化、香典返し、お見舞い返

しの廃止などがあげられています。

なかでも結婚披露宴は、この運動の指導的立場にある官公署ほど、派手な披露宴が行われ、一般市民の披露宴に拍車をかけている実情であり、強い自棄が望まれるところだと思えます。特にこの問題は

青年団など、青年層が具体的な運動目標として実践していた

また、香典返し・お見舞い返しをしない運動は、家計を預かる私たち主婦の新しい市民運動として、生活の簡素化を推し進めたいものです。

また、香典返し・お見舞い返しをしない運動は、家計を預かる私たち主婦の新しい市民運動として、生活の簡素化を推し進めたいものです。

わたしの提言⑧

お知らせ

献血にご協力を

泉赤十字血液センターでは、十二月二十七日(月)市内三箇所にて献血を行います。健康な方は万に備えて、献血にご協力ください。午前九時三十分から十二時まで市病舎で、午後一時から二時まで三笠支所で、午後二時から三時まで黒之浜商協で。

保育園児を募集
市内の公立・私立の保育所や児

児童館では、昭和五十二年度の園児入所申し込みを、十二月二十日から一月三十一日まで受け付けます。申し込みは、各保育所・児童館とさせていただきます。早目にお申し込みください。

年末年始のチリ収集
年末のガラス・鉄類の収集は、十二月二十四日(金)午前中まで行います。紙類など、燃えるゴミは、十二月三十日(木)の午前中まで収集します。

ゴミは、燃えるゴミ・金物類・ビン類などに区別し、決められた

盛大に文化祭

市文化祭は、11月2日から3日まで市民会館で開催されました。展示部門では、書道・華道・茶道・写真・美術・短歌・俳句など約1200点が出品され、家族づれなどでにぎわいました。3日は市民会館ホールで、器楽演奏・郷土芸能・舞踊などの演芸が披露され、終日盛況な1日でした。



場所に、期日までにお出しください。なお、年始のチリ収集は、一月五日から正常業務に入ります。

年末年始の交通安全
故に備え防止運動

年末年始は、人や物の移動が急激に増加し、毎年、交通事故が増大しています。特に十二月は、忘年会などで酒を飲む機会も多くなり、飲酒運転などによる悲惨な死亡事故が多くなっています。そこで警察では、十二月十五日から一月十五日まで、交通事故防止運動を展開することになっています。

回数券利用者に特典
黒之瀬戸大橋の通行料

回数券を利用する黒之瀬戸大橋の通行料金が、十二月三日から二割引きされることになりました。これまでに同大橋の通行割引は回数券を一括して購入した場合、三十枚に一枚・百枚に十枚の割合で、サービスされることになっていました。

この制度に新しく、二百枚分の通行券を、一括して購入した場合五十枚分をサービスすることになったものです。

- 堀切医院 ②0263 (高松)
- 喜多医院 ②0038 (大丸)
- 平 医院 ⑤2626 (古里)
- 一月十五日
- 山田病院 ③0836 (本町)
- 内山病院 ③0018 (高松)
- 黒木医院 ③0200 (下村)
- 一月十六日
- 阿久根内科 ③0578 (新町)
- 田中外科 ③0553 (大丸)
- 石原医院 ③0045 (橋之東)

歳末たすけあい運動にご協力を
十二月は、歳末たすけあい運動が行われます。この運動は、地域単位のたすけあいと、NHKが放送を通じて行うNHK歳末たすけあいの二つの方法によって、全国的に展開されます。

この歳末たすけあい運動によって集められた寄付金は、生活困窮家庭や独り暮らし老人・心身障害者など、恵まれない人々に、明るい正月が迎えられよう、社会福祉協議会などを通じて、正月支度金や越冬資金・お年玉・日用品代などとして贈られ喜ばれています。

元旦配達のため
年賀状は

十二月二十日までに
出しましょう。

消費生活シリーズ

もちのカビ止め

12月は、もちつきのシーズンです。もちのカビを防ぐ方法は、いろいろありますが、アルコールで防ぐ方法もあります。暮れのうちに、仏壇などのお供えに、霧吹きを使って、アルコールを吹き付けておけば、鏡開きまで大丈夫です。また、アルコールを吹き付けたもちを、サランラップなどで包み、冷蔵庫に入れておけば、2～3ヶ月は、カビの心配はありません。アルコールは、1びん200円位で市販されています

使用方法 家庭用エチルアルコールまたは局方アルコール3に対し、水1の割合で調合し、霧吹きに液を入れて、もちにサッと吹き付けるだけです。霧吹きがない場合は、ガーゼなどに液をひたして、ふいてむカビ止めできます。

また冷蔵庫は、意外に雑菌が多いものです。冷蔵庫の雑菌を、もちのカビ止めのようにしてアルコール液で殺菌する方法もあります。

アルコールの特性 消毒殺菌力があり、酒精とも言われるもので、毒性はありません。濃度は70～80%が適当です。

不用品情報

譲ります 90cc単車・ブラザー編機・ベビー用品・80cc単車・オルガン 求めます 50cc単車自転車・揚水ポンプ・ミシン・映写機・フォークギター・ボートまたは木船

本市の上野重春さんは、本市老人クラブの活動について報告。この中で「七十の老人クラブが、市老人クラブ連合会を通じて連携を図り、ことしは各校区で、運動会が開催され盛況だった」と発表し、会場の拍手を受けました。

交流研修会では、リーダーの育成や、六十歳から百歳近い会員の年齢格差の中で、会員の和を、どのように図るべきかなど、当面の問題について話し合いました。

赤い羽根の共同募金

十月に実施された赤い羽根の共同募金で、百五十九万七千九百円という多額の募金を頂きました。皆さんのご協力に感謝します。

特志寄付(敬称略)

有馬史道(大林)

社会福祉は地域の連帯が必要

老人クラブが交流研修会



老人クラブ活動のあり方を発表する交流会

「老人クラブ活動は、どう展開すべきか」をテーマに、高尾野町長島町・阿久根市の一市二町による老人クラブ交流研修会が、十一月十日(水)国民宿舎あくわで開

かれました。この会には、各老人クラブの会長・副会長など約百人が出席し、熱心な討論が行われました。会に先立ち、谷口静蔵阿久根市老連会長は「この機会に親睦

このあと各市町の事例発表があり、この中で高尾野町の前真静馬

相談 宅地を買う契約書を取り交わしたが、売主の印が実印でない。この契約書は有効か。
回答 契約は有効です。しかし、後日争いとな

人権相談シリーズ ④

相談 家を売却し、代金の

を深め、よりよい活動を展開しよう」とあいさつ。坂元市長は「お年寄りを大切にすゝる気運が高まりつつあるが、お年寄り自身も、生きる尊厳の中に生きがいを見出し健康に努めてください」と、激励

半額を受領した。残金は期日を定めて、後日、支払う約束であったが、再三催促しても支払ってくれない。受領した金を返し、後日 契約解除

回答 相当の期間を定めて、残額の支払いを請求し、買主が納入しない場合は解約できる。請求は内容証明郵便の方がよい

さんは「町政・老人医療・社会福祉など、身近な問題をテーマに教養を高めているが、真の社会福祉は、行政と住民による連携が必要」と述べ、住民の理解と協力を求めました。

長島町の塚田英章さんは「年々地域の民芸・民話が途絶えつつある。老人クラブで記録にとどめておこうと、ことし三月、ふるさとの民話集」を発刊し、町民に喜ばれている」と発表。

本市の上野重春さんは、本市老人クラブの活動について報告。この中で「七十の老人クラブが、市老人クラブ連合会を通じて連携を図り、ことしは各校区で、運動会が開催され盛況だった」と発表し、会場の拍手を受けました。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

香典返し寄付(敬称略)

- 桑原秀雄(大川島) 牛之高長年
- (牛之浜) 田代エミ(田代下)
- 仁礼コノエ(黒之上) 東園義恵
- (高之口) 中村寿(上野) 野崎テル(榎本馬場) 日笠山和人
- (大尾) 園田スイノ(大丸)
- 尻無浜末敏(尻無下) 外戸口清俊(瀬之浦下) 下園トミ子(尻無下) 平田益雄(横手) 塩屋次男

なお、日笠山和人さんは、このほかに長女のひろみさん(15歳)が救急車で搬送されたことから、消防署に感謝の意味を含めて、寄付の申し出をされましたが、消防署では、救急業務に対する謝礼は受けないことにしており、市に金一封を寄付されました。市では、日笠山さんの善意に感謝すると共に、本人の意志を尊重して、救急用品購入の一助とさせて頂くことにしました。

特志寄付(敬称略)

有馬史道(大林)

赤い羽根の共同募金

十月に実施された赤い羽根の共同募金で、百五十九万七千九百円という多額の募金を頂きました。皆さんのご協力に感謝します。